



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社 松屋フーズ
 コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瓦葺 一利
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 丹沢紀一郎
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0422-38-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	23,608	5.0	758	△13.4	799	△13.1	443	△15.4
30年3月期第1四半期	22,476	5.4	875	2.6	920	5.0	524	9.2

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 437百万円 (△15.2%) 30年3月期第1四半期 515百万円 (8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	23.29	—
30年3月期第1四半期	27.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	57,909	39,287	67.8	2,061.61
30年3月期	58,302	39,078	67.0	2,050.68

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 39,287百万円 30年3月期 39,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,550	4.1	1,550	△20.6	1,600	△21.2	750	△36.9	39.34
通期	97,600	4.9	4,200	2.0	4,400	0.6	2,400	0.8	125.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0 社 (社名) 、 除外 0 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	19,063,968 株	30年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	7,492 株	30年3月期	7,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	19,056,488 株	30年3月期1Q	19,056,752 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP2「1. 当四半期決算における定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費に一部持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調が続いています。

外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、第二の主力業態であるとんかつ業態を中心に出店し、とんかつ業態6店舗、牛めし業態4店舗、その他業態2店舗（国内1店舗、海外1店舗）の合計12店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし業態店1店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店を含め、1,138店舗（うちFC6店舗、海外11店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし業態956店舗、とんかつ業態154店舗、鮪業態6店舗、その他の業態22店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、27店舗の改装（全面改装2店舗、一部改装25店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、『春のカルビ増量キャンペーン』、創業祭として『カルビ焼肉定食100円引きキャンペーン』等を実施いたしました。また、新商品として「ごろごろチキンのてりたま丼」「和風タルタルチキン定食」、「回鍋肉定食」健康志向メニューとして「定食のライスを湯豆腐に変更可能なサービス」では、「さっぱり塩ダレおろし豆腐」等を導入いたしました。また、お弁当予約サイト松弁ネットで、『松弁ポイント』を開始いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比101.6%と前年を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比5.0%増の236億8百万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価変動等により、原価率が前年同期の32.2%から32.7%に上昇いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の63.9%から64.1%と増加いたしました。この要因は、生産性向上等により、人件費の売上高に占める割合が前年同期の35.6%から34.9%と改善した一方、新規出店、改装実施の店舗数増により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の28.3%から29.2%と上昇したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.8%から67.6%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比13.4%減の7億58百万円、経常利益は前年同期比13.1%減の7億99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比15.4%減の4億43百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は579億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億92百万円減少いたしました。このうち、流動資産は130億53百万円となり、現金及び預金が3億73百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ4億77百万円減少いたしました。また、固定資産は448億56百万円となり、繰延税金資産等が減少した一方、新規出店や改装実施、工場生産設備などへの投資により、有形固定資産等が増加したことによって前連結会計年度末に比べ84百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は186億22百万円となり、短期借入金等が増加した一方、未払法人税等、未払金、賞与の支払い等によって前連結会計年度末に比べ6億1百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は392億87百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億8百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の67.0%から67.8%と向上しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,813,683	8,440,239
受取手形及び売掛金	763,442	775,124
商品及び製品	454,714	470,043
原材料及び貯蔵品	2,374,624	2,361,481
その他	1,124,570	1,006,766
流動資産合計	13,531,035	13,053,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,068,023	15,181,328
機械装置及び運搬具(純額)	1,062,982	1,011,688
工具、器具及び備品(純額)	1,577,829	1,611,319
リース資産(純額)	1,731,526	1,614,289
土地	9,279,386	9,279,386
建設仮勘定	425,609	749,488
有形固定資産合計	29,145,358	29,447,501
無形固定資産		
ソフトウェア	183,033	187,104
その他	38,593	21,539
無形固定資産合計	221,627	208,644
投資その他の資産		
投資有価証券	72,056	72,147
敷金及び保証金	12,279,707	12,280,954
長期前払費用	443,060	440,953
店舗賃借仮勘定	190,096	229,365
繰延税金資産	1,371,978	1,129,010
投資不動産(純額)	511,591	508,843
その他	546,012	548,482
貸倒引当金	△9,703	△9,702
投資その他の資産合計	15,404,800	15,200,056
固定資産合計	44,771,786	44,856,201
資産合計	58,302,822	57,909,858

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,888,179	1,822,955
短期借入金	89,270	1,983,929
1年内返済予定の長期借入金	2,768,526	2,488,098
未払金	4,117,933	3,538,482
リース債務	626,560	632,846
未払法人税等	1,164,843	233,727
賞与引当金	909,943	477,205
役員賞与引当金	—	339
資産除去債務	—	512
その他	1,394,687	1,674,844
流動負債合計	12,959,943	12,852,942
固定負債		
長期借入金	3,095,904	2,708,462
役員退職慰労引当金	581,100	581,100
リース債務	1,243,352	1,110,463
資産除去債務	1,148,591	1,181,902
繰延税金負債	5,049	5,058
その他	189,915	182,866
固定負債合計	6,263,912	5,769,853
負債合計	19,223,855	18,622,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	25,531,282	25,746,371
自己株式	△15,227	△15,588
株主資本合計	39,135,132	39,349,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	875	939
為替換算調整勘定	△57,041	△63,737
その他の包括利益累計額合計	△56,165	△62,798
純資産合計	39,078,966	39,287,061
負債純資産合計	58,302,822	57,909,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	22,476,204	23,608,128
売上原価	7,230,034	7,709,248
売上総利益	15,246,170	15,898,880
販売費及び一般管理費	14,370,608	15,140,488
営業利益	875,562	758,391
営業外収益		
受取利息	6,294	5,674
受取配当金	10,422	1,575
受取賃貸料	63,942	61,275
その他	53,161	45,368
営業外収益合計	133,820	113,893
営業外費用		
支払利息	16,363	11,514
賃貸費用	58,546	53,788
その他	14,095	7,507
営業外費用合計	89,005	72,809
経常利益	920,376	799,474
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	—	486
特別利益合計	0	486
特別損失		
固定資産除却損	1,234	2,935
店舗閉鎖損失	566	732
固定資産売却損	310	528
減損損失	27,055	9,557
その他	2,094	50
特別損失合計	31,261	13,804
税金等調整前四半期純利益	889,115	786,156
法人税、住民税及び事業税	82,029	99,440
法人税等調整額	282,658	242,949
法人税等合計	364,687	342,389
四半期純利益	524,427	443,767
親会社株主に帰属する四半期純利益	524,427	443,767

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	524,427	443,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	212	63
為替換算調整勘定	△8,887	△6,695
その他の包括利益合計	△8,675	△6,632
四半期包括利益	515,752	437,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	515,752	437,135
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年6月26日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,678千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月26日 定時株主総会	普通株式	228,678	12	平成30年3月31日	平成30年6月27日	利益剰余金

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。